



ケニア

家庭訪問調査【2】(中所得層)

ケニア共和国 Republic of Kenya

- 面積: 58万2,646平方キロメートル[日本の約1.5倍]
- 人口: 4,540万人 (2016年推計値 ケニア国家統計局)
- 首都: ナイロビ[人口約390万人] (2015年 国連)



■ 調査実施日 : 2016年 8月15日～29日

■ 調査場所 : ナイロビ Githurai地区 (Githurai, Nairobi) ● ナイロビ中心街(CBD、海拔1,625m)より20km

Githurai地区は、ナイロビ北東にある住宅地区。人口は約60万人で、主に低所得層、下位中所得層、ならびに中所得層からなる。人口の多くは若年層と子供で構成されており、多くの住民は1日2～10ドルで生活している。

この地区の住宅はトタン造りのものも見受けられるが、恒久的な石造りの建物が圧倒的に多い。また、それらの住宅は4～6階建ての賃貸アパートの形態が多い点特徴的。

南はタナ川を境界とし、北は鉄道の線路、東はシカ・ハイウェイ、西はカミチの道路で区切られている。

〔調査対象周辺の概況〕

- ・多数の学校がある(ほとんどが私立校で、公立校は小学校が1校のみ。中等学校はない)
- ・公立小学校と隣接した野営地の側に、公立の運動場がある
- ・教会は多数あるが、モスクや寺院はない
- ・メインのバス路線周辺地域は主な経済活動地域で、様々な商売やビジネスが行われている(中小のスーパーマーケット、個人商店、キオスク、美容院・理髪店、バーや飲食店などの店舗がある)
- ・反対側の地域には銀行の支店が5店舗の他、大きな生鮮食品市場がある
- ・この地域は夜間、特に午後11時以降は強盗や、時として武装強盗が発生することから、治安はあまりよくない
- ・住宅団地のちょうど真ん中を横切る形で、カミチ道路とシカ・ハイウェイを繋ぐ新しい道路が建設された



Githurai地区に多い複数階建ての石造りの住宅



トタン造りの民家

■ 調査対象 : ジョン(仮名)さんの一家[中所得層:8人家族]

■ 為替レート : 1ドル≒ 98.18 ケニア・シリング (2015年平均値、本文中は「シリング」と表記)



ジョン(仮名)さんの一家



(写真左から)ジョンさん、四女、次女、三女、長女

6人の子供のうち、ジョンさん夫婦の被扶養者は5人。長男はすでに独立しており、別の地域に部屋を借りて生活している。ジョンさん一家は、住民の大部分が下位中所得層、あるいは低所得層の世帯が居住する地域に住んでいる。

| | |
|------|---|
| 家族構成 | ジョン(仮名)さん: 45歳 妻 : 41歳 長男: 24歳(すでに家から独立) 長女: 21歳(大学3年生) 次女: 13歳(小学6年生) 三女: 10歳(小学4年生) 四女: 7歳(プレユニット: 小学校就学前教育) 次男: 5歳(保育園) |
| 世帯収入 | 年収: 25,000~35,000シリング |
| 職業 | ジョンさん: 会社員(正規雇用) 妻: 専業主婦 |
| 勤務日数 | ジョンさん: 週6日 |



家族の紹介(それぞれの職業等)

■ジョンさん: 会社員(国内大手食肉加工企業勤務)

国内大手食肉加工企業で営業アシスタント(流通担当)として正規雇用で働いている。基本的な業務は、会社の配送車を使用し注文品を様々な宛先にルート配送することであるが、販売担当地域の顧客からの集金も行。時には基本業務外で副収入を得ることもある。

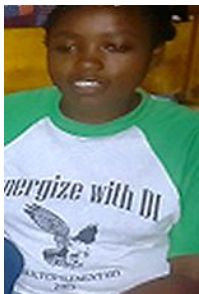
勤務している会社は、“Kahawa West”と呼ばれる近隣地域の複合施設内にあり、自宅から約5kmの距離にある。同社は、全国の畜産や食肉加工・販売ならびにマーケティングといった様々なセクションがあり、合わせて総勢1,500名以上の従業員が働いている。

■妻



専業主婦

■長女



ケニヤッタ大学の3年生で、臨床記録(診療記録・医療情報)を学んでいる

■次女



小学6年生

■三女



小学4年生

■四女



プレユニット(小学校就業前教育)に通う

■次男



保育園に通う



家計収支

世帯収入

ジョンさんが家族で唯一の稼ぎ手であり、月給から月平均25,000~35,000シリング(約247~345ドル相当)を家計に入れている。

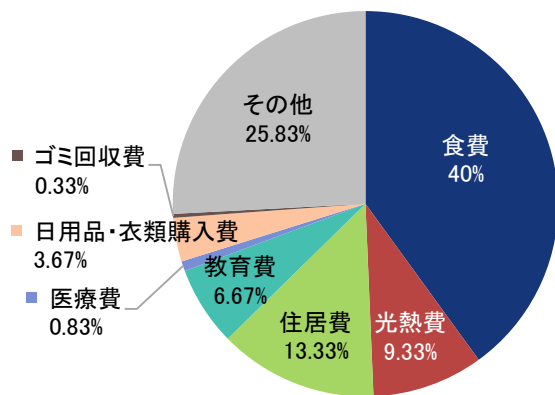


家計収支

支出内訳

| 支出項目 | 月間支出金額(シリング) |
|-------------|---|
| 食費 | 10,000～12,000 |
| 光熱費 | 2,600 (電気代:500シリング、 調理用LPガス代:2,100シリング) |
| 住居費(水道代を含む) | 4,000 |
| 教育費 | 3,000(月平均) (子供4人分の1学期の学費:12,000シリング、 および年間の書籍・文房具代:3,000シリングより 月平均額を算出。 ※ケニアは1年3学期制) |
| 医療費 | 1,000～3,000(月平均) |
| 日用品・衣類購入費 | 1,100(月平均) |
| ゴミ回収費 | 100 |
| 合計: | 21,800～25,800 |

〔月間支出の内訳〕



● 食費

家族の人数を考慮しつつ、収入に合わせて食料品を購入している。ウガリと野菜は安価であり、メインの食材として毎日消費している。肉類は、経済的に購入する余裕がある時か、誕生日や祭事等特別なお祝いの時に購入する。

● 光熱費: 電気代

月平均で500シリングを電気代として支出している。主な電気の使用用途は照明および家電製品用で、電気代はプリペイドのトークンを購入することで支払っている。

● 光熱費: LPガス・灯油代

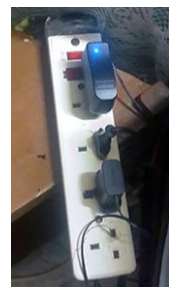
調理の熱源等にLPガスと灯油(灯油ストーブ)を使用している。6kgのガスボンベ1本の価格が700シリングで、このガスボンベを月に2～3回交換する。灯油は近所の灯油給油店で購入。調査時点での価格は、1Lで85シリング。



コンロ付き
6kgガスボンベ



灯油ストーブ



複数口の
電源タップ

● 水道代

月額の家賃に含まれている。

● 住居費

家賃として月額4,000シリングを支払っている。法律行為上の理由から正式に署名された賃貸契約書があり、契約内容には、1ヵ月の家賃相当額の保証金と電気代の保証金(2,500シリング)の支払いが盛り込まれている。

● 交通費

家族が利用する公共交通機関は主に“matatus”(複数の地点間をシャトル運行するミニバスやバン)である。市の中心街までの料金は、往復で50シリング(オフピーク時)～80シリング(ピーク時)となっている。ジョンさんは、自宅から約5キロ離れたオフィスへの通勤にmatatus(10シリング)、もしくは会社の送迎バスを利用している。



家計収支

支出内訳

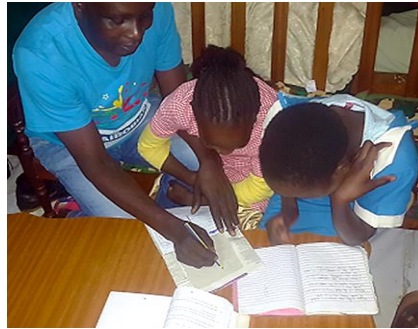
●教育費

学齢にある子供のうち2人が私立小学校、2人が就学前の教育機関にそれぞれ通っている。小学6年生の次女と小学4年生の三女は近所にある私立小学校に通っており、1人1学期につき3,000シリングの授業料がかかる。四女はプレユニットと呼ばれる小学校就学前教育の学校に通っており、次男は保育園に通園している。こちらも費用は1学期につき3,000シリングかかる。教育関連では他に、教科書やその他の文房具代として年間3,000シリング支出している。大学3年生の長女の学費は、政府系教育ローン*1より支給を受けている。なお、この教育ローンは、就職時に返済が開始される。

*1: 高等教育を受ける資格のある学生を支援する、政府の高等教育融資委員会 (HELB: Higher Education Loans Board) による教育ローン。



私立小学校の制服
(次女と三女)



宿題をする次女と三女と手伝うジョンさん

●医療費

ジョンさんの勤務先の会社を通じ、国民健康保険基金 (NHIF) でカバーされている。保険料は毎月給与から天引きされる。

●衣類購入費

中古衣料市場で中古衣料品を購入している。平均で毎月約1,100シリングを衣類に支出している。小さな子供たちには、12月のクリスマスのお祝い時に新品の服を買い与えている。

●ゴミ回収費

ゴミは週に1度、若者のグループが手押し車を使用してナイロン袋に詰められたゴミを回収していく。ゴミの回収代金は1世帯、月に100シリングかかる。



インフラ事情

■電気

Githurai地区は、住宅地として開発されたことと、ケニア軍の駐屯地 (Kahawa駐屯地) や刑務所 (Kamiti Maximum刑務所) といった国の重要施設があるため、常に国の電力供給の対象地域とされてきた。

ジョンさんの家で停電が起きた際は、ロウソクやジョンさんのスマートフォンに付属している緊急時用の大容量モバイルバッテリーとLED照明を使用している。

(右写真)
送電線が張られているが、道路沿いの街灯柱には繋がっていない。
(Githurai地区の連絡道路)



■水道

Githurai地域は、ナイロビ市上下水道公社(Nairobi City Water and Sewerage Company Ltd)により上水道が整備されており、ジョンさん一家が住む建物にも水道が引かれている。なお、水道料金は家主が支払っていて、入居者への請求はない。

水回りの問題としては、ジョンさん一家の住む居住階では水圧が低く水の出が悪いため、水圧が高く水の出が良い地上階の共用水栓から頻繁に水を汲んで運ばなければならないこと、さらに、頻繁に断水する、時々汚れた水が出てくるなどがあげられる。このため、家族は水運びが日課であり、日頃からポリタンクやポリバケツに貯水している。また、水が汚れている場合は煮沸消毒を施して使用している。



共用エリアの水道
(この水を生活・飲用水として使用)



共用の水道から水を運ぶ



貯水用の5Lと20Lのポリタンク

■下水道・衛生設備

地域の排水設備は脆弱で、住宅地へ至る小道が通行困難となる雨期にはより一層顕著になる。汚水は未整備の蓋のない排水溝から土の道路(未舗装道路)に沿った主水路へと導かれ、やがてはGithurai地区の境界線の一部となっている小川に流れ込む。

この地域の建物の多くは、ナイロビ市上下水道公社が管理する下水管には接続されていない。ジョンさん一家が住む建物も含め、下水管に繋がっていない建物には単独の浄化槽が備えられている。浄化槽の汲み取りは年2回行われ、その経費は家主が負担する。



粗末な造りの下水用排水溝
(家の正面)



建物からの排水溝は、より大きな未整備の水路に繋がっている

■ゴミ処理

家から出たゴミは、各階にある共用トイレ・浴室に隣接したゴミ集積所に出しておく。集積所に集められたゴミは、週に1度、手押し車を使用した若者のグループにより回収される。ゴミの回収代金として、1世帯あたり月に100シリング支払っている。



ジョンさんのアパート
のゴミ集積所



Githurai地区の連絡道路沿いにあるゴミ収集場
(ここから若者たちが手押し車で処分場まで運んでいく)



住居

ジョンさん一家は、最寄りのバス停から100mほどの所にある、4階建て共同住宅の一室に借家住まいをしている。

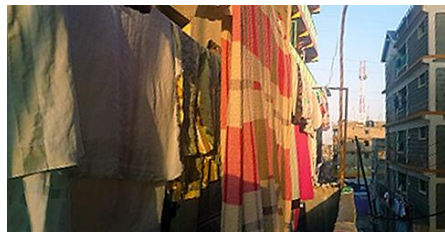
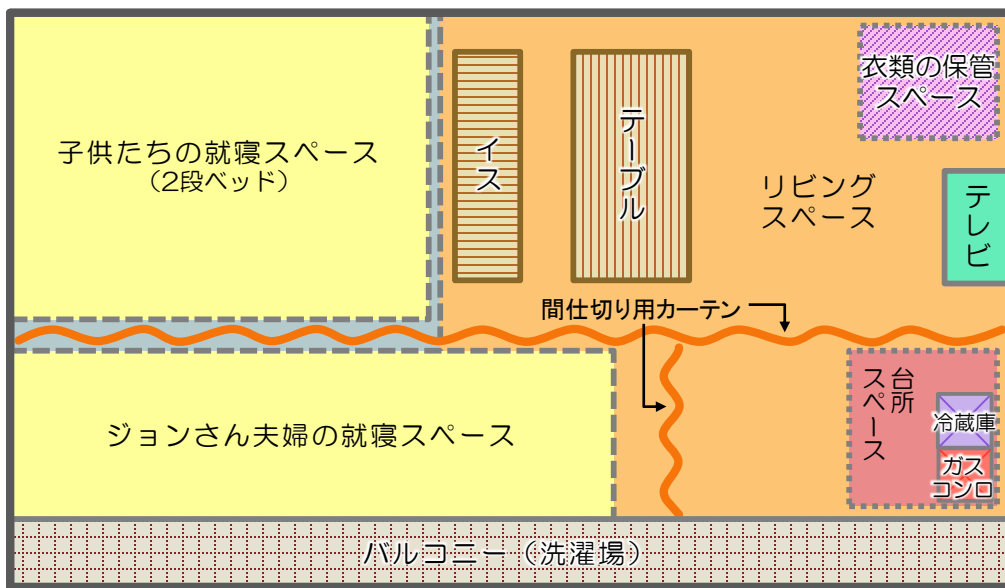
| 住居の概況 | |
|---------|--|
| 住宅の所有状況 | 賃貸 |
| 専有面積 | 36~40m ² |
| 賃貸料 | 月額: 4,000シリング (その他、1ヵ月の家賃相当の保証金と、電気代の保証金2,500シリングを支払っている) |
| 電気 | 引かれている |
| 水道 | 引かれている(共用水栓) |
| トイレ・水回り | 共用のトイレ・浴室を利用 |



自宅バルコニーからの眺め

間取り図

ジョンさん夫婦や子供たちの就寝用ならびに調理に使う各スペースは、カーテンで仕切られている。なお、居住スペース内にトイレと浴室が無いため、建物の共用トイレ・浴室を利用している。



バルコニーに干された洗濯物



バルコニー (洗濯場として使用。洗濯用のたらいとバケツに生活用水を貯めている。)



台所に立つ長女



共用トイレ・浴室の扉



共用トイレ



共用浴室





所有家財・家電製品

| 品名 | ブランド | 購入価格(シリング) | 備考 |
|---------------------|---|--------------------------|--|
| 14インチ型テレビ | JVC | 8,000 | 中古家電取扱店で購入 |
| テレビチューナー(デジタル放送受信用) | GoTV | 3,000 | 新品 |
| ラジオ | Sonitec | 1,000 | 隣の地区の電気店で購入 |
| 携帯電話(スマートフォン) | X-Tigi(ジョンさん用) SAMSUNG(妻用) Nokia(長女用) | 3,500 2,000 10,000 | ジョンさんの携帯電話には、大容量モバイルバッテリーと取り外し可能なLED照明が同梱されている。長女の携帯電話は手頃な価格で若者に人気がある。 |
| 冷蔵庫 | Sonitec | 8,000 | 中古家電取扱店で購入 |
| アイロン | HE-HOUSE | 1,200 | 街の卸売業者から購入 |
| 照明(蛍光灯) | — | — | — |



冷蔵庫



14インチ型テレビ



ラジオ

(左)モバイルバッテリー
(右)スマートフォン

アイロン



照明(蛍光灯)

中古家電を取り扱う店はGithurai地区全体に広がっている。中古の商品は、ローン等を抱えて家庭用品を担保とした結果、支払いができず流通したものが多い。



食生活・食事

ジョンさん一家の食生活は、ルイヤ族の食文化を背景としている。主食は、ウガリ(白トウモロコシの粉を湯で練って蒸したもの)と野菜(“Sukuma wiki”と呼ばれる青菜のケールが一般的)。

また、食事内容に変化をつけたい時に、米や豆類を食べることもある。

調理用熱源

調理にはガスコンロと木炭灯油ストーブを使用している。

6kgのガスボンベの上にコンロのパーツ(バーナーと五徳で1,500シリング)を直接取り付け、ガスコンロとして調理に使用している。ガスボンベは毎月2~3回交換する。

(右写真)

調理スペースに置かれた野菜、灯油ストーブ、ガスコンロ





食生活・食事

■ 買い物

食料品の購入は家族の人数を考慮しつつ、収入に応じたものを買うよう心がけている。ウガリと野菜は安価なため、毎日の食事のメイン食材である。食料品の購入金額は、月平均で約10,000～12,000シリング程度となっている。

● 生鮮食品

ウガリの材料である白トウモロコシは隣の地区にある市場で購入し、製粉した後プラスチック製のバケツに入れて保存している。生鮮食品は地元で購入し、余ったものは冷蔵庫で保存する。野菜と果物は自宅周辺のキオスクで購入する。1回の購入で、平均で約60シリング程度支出している。肉類は、経済的に余裕がある時か、誕生日や祭事等特別なお祝いの時に購入する。

● 加工食品

この家族が食べる唯一の加工食品は、ジョンさんが社員割引(350シリング)で購入するソーセージで、少なくとも毎月1回職場で購入してくる。

その他、教会の日曜礼拝の後、地元の店で時々炭酸飲料(ソーダ水)を購入する。毎月平均500シリングをソーダ水の購入に使っている。また、ジョンさんは日曜日の交友時にビールを飲んでおり、ビール代は毎月約1,000シリングかかる。

■ 料理

普通の主食はウガリと野菜(青菜のケールが多い)のおかず。次によく食べるのは米と豆類。朝食には紅茶(ミルクなし)とパンを食べる。

■ 食事

食事は1日3回(朝食、昼食、夕食)とする。メインの食事は夕食。



まな板の上の食材:
キャベツ、香草、タマネギ、トマト



ウガリ粉(奥)とウガリ粉を練って蒸すための鍋(手前)



リビングのテーブルで食事(ウガリとキャベツのおかず)をとる家族



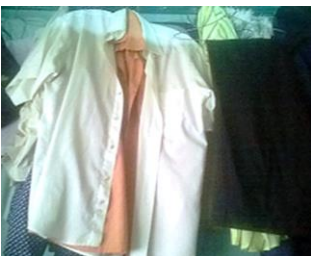
衣服、ファッション

衣類は基本的に中古衣料を隣の地区にある中古衣料市場で購入している。

ジョンさんは、勤務時は会社支給のズボンとワイシャツを着用し、週末はジーンズとTシャツで過ごす。次男はズボンとTシャツが多く、妻と娘たちはワンピース、スカートにブラウスもしくはTシャツといった服装が多い。また、娘たちはジーンズをはくこともある。



金属製の箱とスーツケースに衣服を保管



アイロンがけされ、ハンガーに掛けられたジョンさんのシャツとズボン



妻のスカートやブラウス、ワンピース



娘たちのワンピース、ブラウス、ジーンズ、Tシャツ



次男の短パン、ズボン(素材は様々)、シャツ、Tシャツ、セーター



生活時間

1日の行動スケジュール

● 平日

| 時刻 | ジョンさん | 妻 | 就学中の子供たち |
|-------|-----------|----------|----------|
| 04:30 | 起床、出勤準備 | 起床、朝食の準備 | |
| 05:00 | 出勤 | 子供の登校準備 | 起床、登校準備 |
| 06:00 | 仕事 | 朝食 | 朝食、登校 |
| 07:00 | ↓ | 家事 | 学校 |
| 08:00 | ↓ | 水運び | ↓ |
| 09:00 | ↓ | 家事 | ↓ |
| 10:00 | ↓ | ↓ | ↓ |
| 11:00 | ↓ | 休息 | ↓ |
| 12:00 | ↓ | 昼食の準備 | ↓ |
| 13:00 | 昼食 | 昼食 | 昼食(学校内) |
| 14:00 | 仕事 | 家事 | 学校 |
| 15:00 | ↓ | ↓ | ↓ |
| 16:00 | ↓ | 休息 | 帰宅 |
| 17:00 | ↓ | ↓ | 遊び時間 |
| 18:00 | 帰宅 | 夕食の買い物 | 入浴 |
| 19:00 | 子供の宿題を手伝う | 夕食の準備 | 宿題 |
| 20:00 | ↓ | ↓ | ↓ |
| 21:30 | テレビを見る、夕食 | 夕食 | 夕食 |
| 22:30 | テレビを見る、休息 | 就寝 | 就寝 |



近隣の風景 (Githurai地区内の連絡道路が通っている)

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。